

平成26年度当初予算(案)のポイント

予 算 規 模 等

平成26年度は、市税の大幅な増収が期待できない中、扶助費等の社会保障関係費を含む経常的経費は高水準で推移するなど、依然として厳しい財政状況にあります。このため引き続き分権型予算制度に取り組む中、事業の優先度や費用対効果等を勘案し、徹底したコスト意識のもと、選択と集中によるメリハリのある予算編成に努めました。
特に、新年度は大分の将来を見据え「ひと・まち」の元気創造元年と位置づけ、「ひと・まち」の元気、「ひと・まち」の誇りへとつながる各種事業に取り組みます。
また、公共施設の老朽化対策や地域経済の活性化にも配慮し、国の補正予算に対応する中で平成25年度3月補正予算と合わせて約240億円の普通建設事業費を確保しました。

○各会計の予算規模

会計区分	平成26年度当初	平成25年度当初	増減率
一般会計	1,675億4,000万円	1,617億円	3.6%増
特別会計	929億6,800万円	902億9,800万円	3.0%増
水道事業会計	180億円	188億円	4.3%減
公共下水道事業会計	230億4,100万円	183億3,000万円	25.7%増
計	3,015億4,900万円	2,891億2,800万円	4.3%増

○プライマリーバランスと市債残高の推移(一般会計)

年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
プライマリーバランス	100	119	131	141	119	99	137	19	33	34
市債残高	2,097	2,069	2,037	1,980	1,948	1,927	1,860	1,911	1,907	1,900

※平成25年度、26年度は予算額

「ひと・まち」の元気創造元年 ～30年後を見据えたまちづくり～

単位:千円

「ひと」の元気 1億9,100万円	「まち」の元気 4億3,800万円	「ひと・まち」の誇り 7,800万円
<ul style="list-style-type: none"> ●新楽しく歩いて健幸貯筋事業 11,000 ●新消費カロリーが分かるまちづくり事業 1,500 ●森林セラピー魅力創出事業 31,331 ●総合型地域スポーツクラブ事業 8,800 ●地域で健康づくり研修会開催事業 2,190 ●からだが喜ぶ食育応援店普及推進事業 4,899 ●子育て交流センター事業 50,222 ●乳児家庭全戸訪問事業 15,137 ●あいさつOITA+1運動推進事業 4,583 など 	<ul style="list-style-type: none"> ●新まちなかにぎわい創出事業 6,300 ●新「大分ヒログルシティ」プロジェクト 13,000 ●新中央町南春日線シェルター設置事業 60,000 ●新歩きたくなる楽しいまちづくり事業 1,000 ●アートを活かしたまちづくり事業 30,000 ●新支所管内道路等整備特別配分枠 100,000 ●新地域コミュニティ創出事業 4,200 ●ふるさと団地の元気創造推進事業 12,657 ●新(仮称)「ツナガル東九州」プロジェクト 4,000 など 	<ul style="list-style-type: none"> ●新南蛮・外国菓子復元事業 3,000 ●大友氏遺跡歴史公園整備基本計画策定事業 6,990 ●大友プロモーション事業 14,265 ●大友氏遺跡体験学習館運営事業 17,986 ●おおいたのキリシタン・南蛮文化遺産活用・発信プロジェクト 5,000 ●フィルムコミッション事業 6,300 ●「おおいたの幸」ブランド化支援事業 4,415 ●地産地消推進事業 4,570 ●大分ブランドプロモーション戦略事業 15,000 など

経済対策への取り組み

○26年度当初予算 約229億円

(単位:千円)

・大分駅南、横尾公共団地区画整理事業	1,789,797
・住環境整備事業(滝尾中部地区等4地区)	1,617,136
・道路、橋梁新設改良補修事業	1,652,320
・街路事業	2,052,709
・小学校、中学校建設費	2,108,000
など	

○25年度3月補正予算 約11億円

・学校施設関係(校舎・非構造部材耐震化、トイレ改修等)	612,255
・福宗環境センター清掃工場長寿命化事業	437,754
・市営住宅、トンネル長寿命化事業	59,380

25年度3月補正予算と合わせて 普通建設事業費 240億円 確保

○25年度当初予算約208億円
24年度3月補正予算約17億円
計225億円より 約15億円(6.7%)増

主 要 施 策

単位:千円

1. 市民福祉の向上

●老人福祉施設等整備事業	183,400
●障がい者福祉施設整備事業	47,580
●児童福祉施設整備事業(認定こども園含む)	1,015,852
●新生活困窮者自立促進支援モデル事業	42,639
●児童育成クラブ事業	328,415
●新風しんの感染予防対策強化事業	22,570
●公民館類似施設整備事業	97,000

2. 教育・文化の振興

●新碩田中学校区新設校施設整備事業	433,000
●新情緒障害児短期治療施設併設校新設事業	200,000
●鶴崎小学校北校舎・給食調理場改築事業	1,046,000
●大在小・中学校施設整備事業	545,000
●新しいじめ・不登校等未然防止対策事業	3,800
●おおいた夢色音楽プロジェクト	12,635
●新まちなかアートフルロード推進事業	12,700
●新大分市武漢市友好都市締結35周年記念事業	19,230

3. 防災安全の確保

●新防災キャンペーン事業	8,000
●防災士養成事業 (新女性・教職員・事業所等防災士養成)	6,256
●新避難行動要支援者対策事業	33,000
●新同報系防災行政無線整備事業	15,000
●消防・救急無線デジタル化整備事業	811,054

4. 環境の保全

●新有料指定ごみ袋事業	235,070
●(仮称)廃棄物処理施設整備基金積立金	50,000
●新ごみステーション設置等補助事業	18,000
●アライグマ防除実施事業	6,000
●新人と猫が共生するまちづくり事業	673
●地球温暖化対策推進事業	37,874

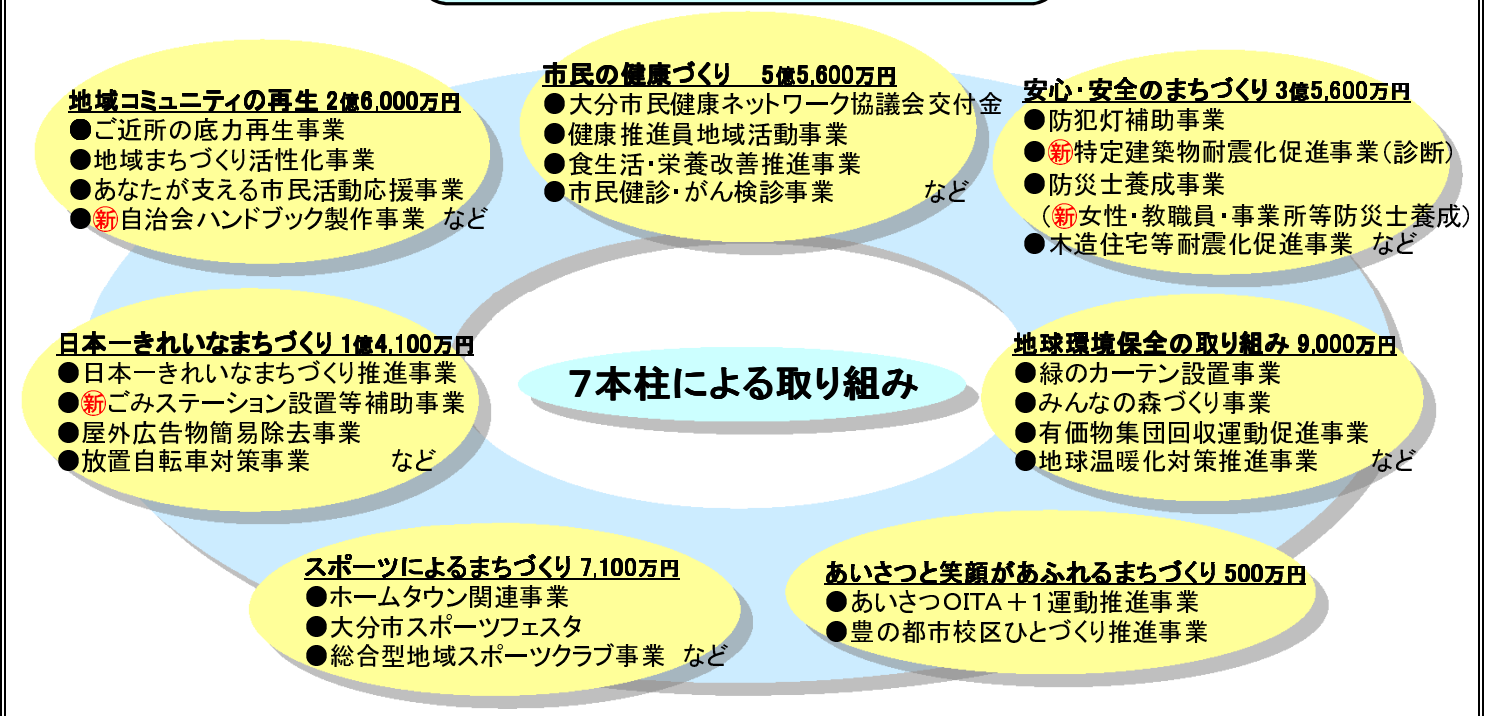
5. 産業の振興

●企業立地推進事業	583,268
●農業参入企業推進事業	25,000
●新中山間地域総合整備事業	10,000
●漁港海岸保全施設整備事業(上浦漁港・志生木漁港)	156,150
●新インバウンド推進事業	5,649
●新大分駅北口観光案内板設置事業	11,800
●有害鳥獣対策事業	24,945
●新駐車場案内システム整備事業	10,000

6. 都市基盤の整備

●市営住宅建設事業	1,319,365
●大分駅南公共団地区画整理事業	1,157,082
●横尾公共団地区画整理事業	632,715
●住環境整備事業 (滝尾中部、三佐北、浜町・芦崎・新川、細)	1,617,136
●街路事業	2,052,709
●新パークアンドライド推進事業	7,500

市民協働のまちづくり



行政改革への取り組み

平成26年度当初予算では、約12億3,000万円の財源を捻出しました

●総人件費の削減 人事・給与制度の見直し、退職手当調整率引下げ、 ごみ収集運搬業務・保育所業務等の見直しによる 職員数の削減など	7億3,000万円	●受益者負担の適正化、公有財産の有効活用等 使用料・手数料の見直し、公有財産の売却など	4億4,000万円
●行政事務の効率化、事務事業の整理合理化 行政評価制度の活用、各種補助金等の見直し	6,000万円		